

Title	川口順二教授 略年譜・ 著作目録
Sub Title	Biographical resume and list of publications of Professor Junji Kawaguchi
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2012
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.103, (2012. 12) ,p.l- XI
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	川口順二教授退任記念論文集
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01030001--004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

川口順二教授
略年譜・著作目録

略歴

学歴

【大学・大学院】

- | | |
|------------|-----------|
| ディジョン大学文学部 | 一九六八年九月入学 |
| パリ第四大学第二学年 | 一九七〇年九月移籍 |
| パリ第四大学文学部 | 一九七二年六月卒業 |

取得学位

- | | | |
|----------|--------|------------|
| 言語学修士号 | パリ第四大学 | 一九七四年五月取得 |
| 言語学国家博士号 | パリ第四大学 | 一九七七年十二月取得 |

主な職歴

- | | | |
|----------------------|--------------|-----------------|
| フランス科学センター
筑波大学講師 | 言語学部門
研究員 | 一九七七年～一九八一年 |
| 大学助手（文学部） | | 一九七九年八月 |
| 大学専任講師 | | 一九八一年 |
| 大学助教授 | | 一九八二年 |
| 大学教授 | | 一九八四年 |
| 大学助教授 | | 一九九二年 |
| 大学院研究科委員 | | 一九九二年四月～二〇一三年三月 |
| パリ第七大学言語学科訪問教授 | | 一九九一年四月～六月 |
| 筑波大学講師 | | 一九九二年八月 |
| フランス社会科学高等学院訪問教授 | | 一九九六年十月 |
| 大学文学部学習指導主任 | | 一九九七年十月～一九九九年九月 |
| 大学通信教育部副部長 | | 二〇〇一年十月～二〇〇三年九月 |

学会活動

フランス語学会 編集委員

一九八〇年四月～二〇〇六年三月

日本フランス語フランス文学会 編集委員

二〇〇五年五月～二〇〇九年四月

日本フランス語フランス文学会 編集委員長

二〇〇七年五月～二〇〇九年四月

研究・著作

- 著書 『フランス文学を開く テーマ・技法・制度』（共著）、慶應義塾大学出版会、二〇一〇年十月
- 著者 *Cognition et émotion dans le langage*（共著）、慶應義塾大学出版会、二〇〇六年三月
- 著書 『フランス語学研究の現在』（共著）、白水社、二〇〇五年
- 著書 白水社ラルース仏和辞典（共著）、白水社、二〇〇一年四月
- 著書 『も』の言語学』（共著）、ひつじ書房、一九九五年十一月
- 著書 「英語学人名辞典」（共著）（担当 Gustave Guillaume）、研究社、一九九五年五月
- 著書 *Langues et langage. Problèmes et raisonnements en linguistique*（共著）、PUF、一九九五年一月
- 著書 「日仏対照言語学論集」（共著）、日仏語対照研究会、一九九四年三月
- 著書 *Linguistique et Asie Orientale*（共著）、Ecole des hautes études en sciences sociales, Centre de linguistique Asie Orientale、一九九四年
- 著書 *Avoir et il y a en français* フランス図書、一九九一年三月
- 著書 *Hommage à Bernard Pottier*（共著）、Klincksieck、一九九八年五月
- 著書 *Etudes de linguistique générale et de linguistique latine offertes en hommage à Guy SERBAT*（共著）、Société de l'Information grammaticale、一九八七年

著書 *E. Benveniste aujourd'hui* (共著)・Société de l'information grammaticale, 一九八四年

著書 *Langage et psychomécanique du langage* (共著)・Presses universitaires de Lille, 一九八〇年十月

論文 「民間語源」と「学者語源」と「ことば遊び」、『藝文研究』一〇二号、二〇一二年六月

論文 「固有名詞をめぐって」、『藝文研究』一〇一号、二〇一二年十二月

論文 「未来表現をめぐって」、『藝文研究』九二号、二〇〇七年六月

論文 「感情の言語表現」(共著)、平成十八年度文部科学省二二世紀 COE プログラム研究拠点形成補助金 心の解明に向けての統合的方法論構築 平成十八年度成果報告書、二〇〇七年三月

論文 「モダリティー動詞 aller」、『藝文研究』九一号、二〇〇六年十二月

論文 「借用語をめぐって——フランス語の中の英語——」、『藝文研究』八九号、二〇〇五年十二月

論文 「感情表現をめぐって」、『フランス語学研究』三八号、二〇〇四年六月

論文 「翻訳論をめぐって」(共著)、『フランス語学研究』三八号、二〇〇四年六月

論文 「感情表現の言語・文化的対照研究」、『二一世紀 COE プログラム 研究拠点形成費補助金心の解明に向けての統合的方法論構築平成十四年度成果報告書』、二〇〇三年

論文 「対照語彙論——「客」と client をめぐって」、『東西言語文化の類型論』特別プロジェクト研究成果報告書 平成十三年度』、二〇〇二年三月

論文 *Extension sémantique et nomination dans le lexique japonais, Faits de langues 17*, 二〇〇一年八月

- 論文 「語彙の意味と意味の変化」、『フランス語学研究』三五号、二〇〇一年六月
- 論文 「命名における直喩と隠喩——動物、道具そして河川の名称」、『東西言語文化の類型論的特別プロジェクト研究報告書』平成十一年度Ⅲ、二〇〇〇年三月
- 論文 「再び動物の名前をめぐる」、『藝文研究』七七号、一九九九年十二月
- 論文 「動物名から道具名へ——メトニミ・メタファ・意味の変化」、『藝文研究』七五号、一九九八年十二月
- 論文 「目」の文法化をめぐる、『藝文研究』七四号、一九九八年六月
- 論文 「助数詞論」、『フランス語学研究』三二二号、一九九八年六月
- 論文 「文法化」(共著)、『フランス語学研究』三〇号、一九九六年六月
- 論文 「数量とその質的解釈」、『フランス語学研究』二九号、一九九五年六月
- 論文 「plusを用いる比較級について」、『藝文研究』六七号、一九九五年三月
- 論文 「フランス語の成立と書き言葉」、『フランス語学研究』二八号、一九九四年六月
- 論文 Alérité et comparaison : à propos de -hoo en japonais, *Cahiers de linguistique Asie-Orientale* 29, 一九九四年
- 論文 「pluôt に(ご)つ」、『藝文研究』六三三号、一九九三年十二月
- 論文 「-ant 形容詞の意味論」、『フランス語学研究』二七号、一九九三年六月
- 論文 「pluôt と多義性」、『フランス語学研究』二七号、一九九三年六月
- 論文 「同定と属性付与構文再考」、『藝文研究』五九号、一九九一年三月
- 論文 「A propos de 'il paraît que'」(共著)、*Equinox* 51、一九八九年

- 論文 [B. Potier の言語論] (共著)、『フランス語学研究』一三三号、一九八九年六月
- 論文 「報告文について」、『藝文研究』五三三号、一九八八年十二月
- 論文 「文法教育について」、『フランス語フランス文学』六号、一九八八年三月
- 論文 「同定」と「属性付与」の一構文、『藝文研究』五一号、一九八七年六月
- 論文 [N. FURUKAWA の冠詞論]、『フランス語学研究』二二二号、一九八七年六月
- 論文 [el] について (II) (共著)、『フランス語学研究』十九号、一九八五年六月
- 論文 「形容詞の対照研究——日本語とフランス語」、『日本語学』四号、一九八五年一月
- 論文 「ソナナ+Z について——日西英対照」、『藝文研究』四六号、一九八四年十二月
- 論文 [el] について (I) (共著)、『フランス語学研究』十八号、一九八四年五月
- 論文 「中世仏語における発話上の一現象について」、『フランス語学研究』十七号、一九八三年五月
- 論文 「人称の概念について——日・英・仏を中心にして」、『日本語学』十二号四、一九八三年四月
- 論文 A propos de 'dare-ka+NP' en japonais、『昭和五五〜五七年度科学研究費補助金による研究成果報告 総合研究 (A) 研究課題番号五三二〇五六』、一九八三年三月
- 論文 Un grammairien japonais du XVIII^e s. Et la langue japonaise, *Langages* 68, 一九八二年十二月
- 論文 「ダレカ+NP」、『藝文研究』四四号、一九八二年十二月
- 論文 Quelques problèmes aspectuo-temporels des adjectifs en français (共著)、『フランス語学研究』十六号、一九八二年六月

論文 C. Fuchs et A. M. Léonard: Vers une théorie des aspects: les systèmes du français et de l'anglais『フランス語学研究』十四号、一九八〇年六月

論文 Recherche en syntaxe, de Travaux du Groupe de Linguistique japonaise, *Cahiers de Linguistique Asie-Orientale*, 7, 一九八〇年三月

論文 J.-Cl. Chevalier: Verbe et phrase. Les problèmes de la voix en espagnol et en français『フランス語学研究』十四号、一九八〇年三月

論文 Une construction appréciative en 'il y a' de l'ancien français, *L'information grammaticale* 5, 一九八〇年三月

論文 Etre et avoir chez Benveniste, *L'information grammaticale* 3, 一九七九年九月

論文 「松原秀治『フランス語の冠詞』」、『フランス語学研究』十二号、一九七九年六月

論文 Interrogation, intonation et la particule -ka en japonais, *Cahiers de Linguistique Asie-Orientale* 5, 一九七九年三月

論文 Naoyo FURUKAWA: Le nombre grammatical en français contemporain『フランス語学研究』一二号、一九七八年六月

論文 Etre et Avoir—description psychosystématique『フランス語学研究』八号、一九七四年六月

その他の業績

『Encyclopaedia Universalis の新版』『學燈』

「車中の社中」、『三田評論』一〇二四号、二〇〇〇年五月

「現代フランスの二人の言語学者——キュリオリとポティエ」、『フランス』六〇号一、一九八五年一月

「感嘆文と対照言語学」、『三田評論』八一五号、一九八一年六月

「国立科学院（C.N.R.S.）における言語学研究活動」、『フランス語学研究』十二号、一九七九年六月

「海外の言語学——フランス」、十一―三（一九八二年三月）、十二―五（一九八三年五月）、十三―五（一九八四年五月）、

十四―六（一九八五年六月）、十四―十二（一九八五年十二月）、十五―五（一九八六年五月）